

8-5-3 情報セキュリティ専門委員会

＜講習会カリキュラム＞ 180分 (CPD 3.0)

1. 主な活動の記録

(1) 専門委員会開催

専門委員会開催：10回

(2) 活動の目的

建設コンサルタンツ活動における各種の情報セキュリティに関する研究を行う。会員各社の情報セキュリティ対策およびマネジメントシステムの構築を支援する情報提供を行う。

建設コンサルタントとしての情報セキュリティのあり方について意見交換の場とする。

(3) 主な内容

a) 情報セキュリティ講習会の開催

建設コンサルタント業界においても、業務上で重要な情報を取り扱っており、十分な情報セキュリティ対策が求められる。

情報セキュリティに関して更なる情報提供・啓発活動を進めるため、会員企業を対象とした「情報セキュリティ講習会」を CPD 対象講習会として全国 8 支部で開催した。

9 月 27 日開催の関東支部講習会では、WEB セミナーを併催して全国からの参加を可能とした。会場、WEB 参加をあわせて約 600 人の参加を得ており、好評であった。

また会員各社への情報提供の一環として協会ホームページ（会員限定）に講習会テキストを公開した。

＜講習会開催場所＞

日時	場所	参加者
9/27	関東支部（東京）	69名（定員100）
	Web セミナー	212名（定員200）
10/12	北海道支部（札幌）	50名（定員70）
10/17	東北支部（仙台）	51名（定員70）
10/24	近畿支部（大阪）	66名（定員80）
10/26	中部支部（名古屋）	29名（定員70）
10/31	中国支部（広島）	46名（定員70）
11/7	四国支部（高松）	26名（定員50）
11/9	九州支部（福岡）	42名（定員60）
	合計	591名

	タイトル
講演 1 (60分)	建設コンサルタントでのデータセンター施設利活用について
講演 2 (60分)	標的型攻撃・内部不正による情報漏えいの事例と対策
講演 3 (60分)	情報セキュリティ対策の基本と身近なリスク

b) 講習会の録画配信

9 月 27 日に開催した情報セキュリティ講習会（関東支部）の録画を協会 HP 上で公開した。

公開期間：2017 年 12 月～2018 年 2 月

CPD：プログラム 1-C として認定

期間内の利用は、延べ約 2,300 アクセスであり、多くの方に受講いただく機会となった。

c) CASB 製品に関する情報収集

クラウドサービスの普及にともない、クラウドを利用する際の情報セキュリティガバナンスを実現する方策として注目されている CASB（Cloud Access Security Broker）について情報収集を行うこととし、主な製品について提供ベンダーからの説明を受ける専門委員会内での勉強会を開催した。

日時	対象製品／説明社
2/14	netskope (SCSK 様)
4/26	Elastica (マクニネットワークス様) ※H30 年度継続

d) JSOC 見学会の実施

日本国内での情報セキュリティインシデントへの対応事例として、株式会社ラックの JSOC（Japan Security Operation Center）設備への訪問調査を実施した。

2. 次年度の活動について

今後とも当業界における情報セキュリティ対策について調査研究を進める。

(情報セキュリティ専門委員会委員長 長岡 尚登)